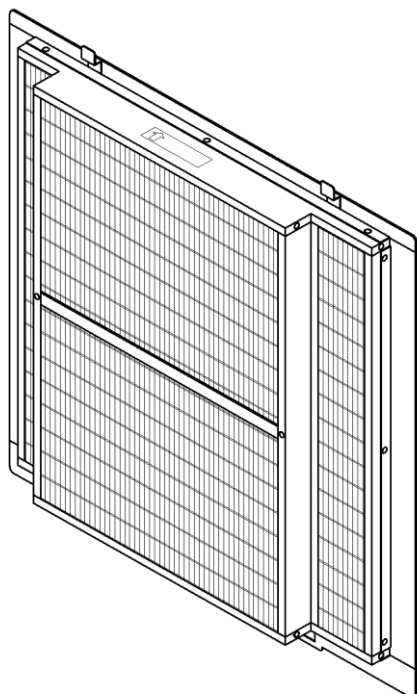


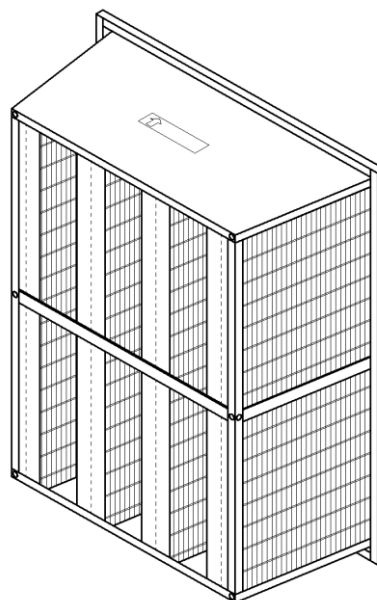
パッケージエアコン用フィルター

中高性能フィルター

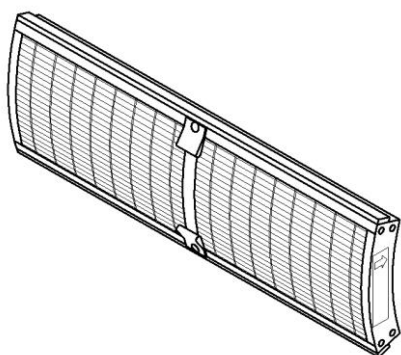
4方向天井カセット型用



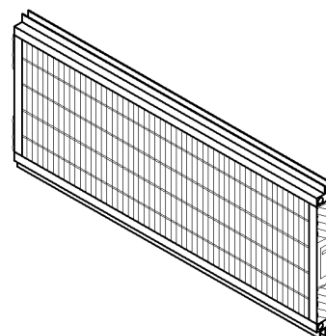
天井埋め込み型用



2方向天井カセット型用



全熱交換機用



図の様なパッケージエアコン用のフィルターをはじめとして、色々なフィルターを製作することができます。お使いの機器にそのまま取り付けていただける、性能面で同等の中高性能フィルターやロングライフフィルターなどの製作が可能です。

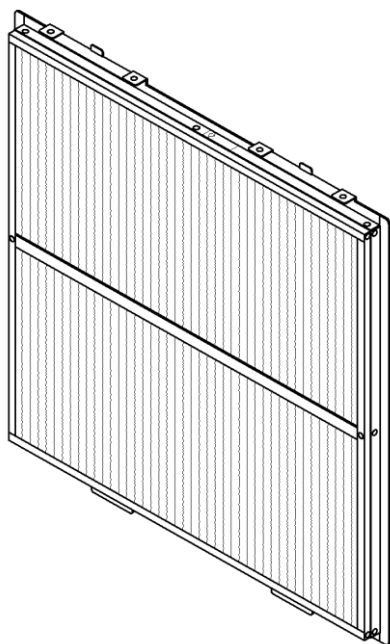
また、使用環境やメンテナンスの状況などを改善する為に高効率化、長寿命化、低圧損化など性能面での改造の他にフィルター取付作業の簡略化や、ろ材交換型にして交換コストを低減することもできます。

機器の能力や使用環境により条件は異なりますが、ご要望に応じて、最善の設計を行います。

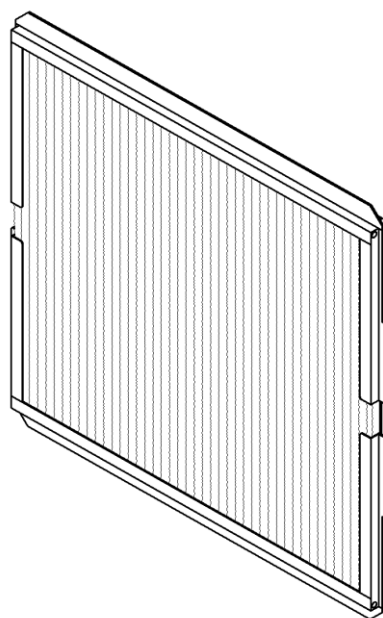
パッケージエアコン用フィルター

粗塵用ロングライフフィルター

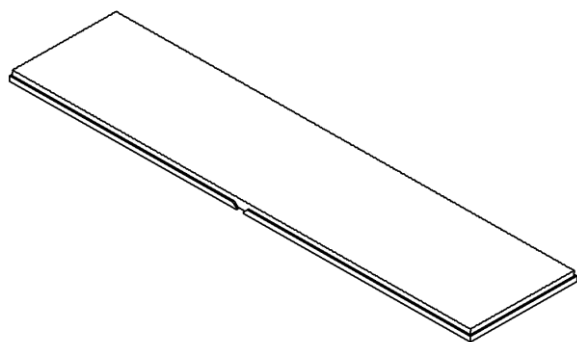
4方向天井カセット型用
超ロングライフフィルター



4方向天井カセット型用
超ロングライフフィルター



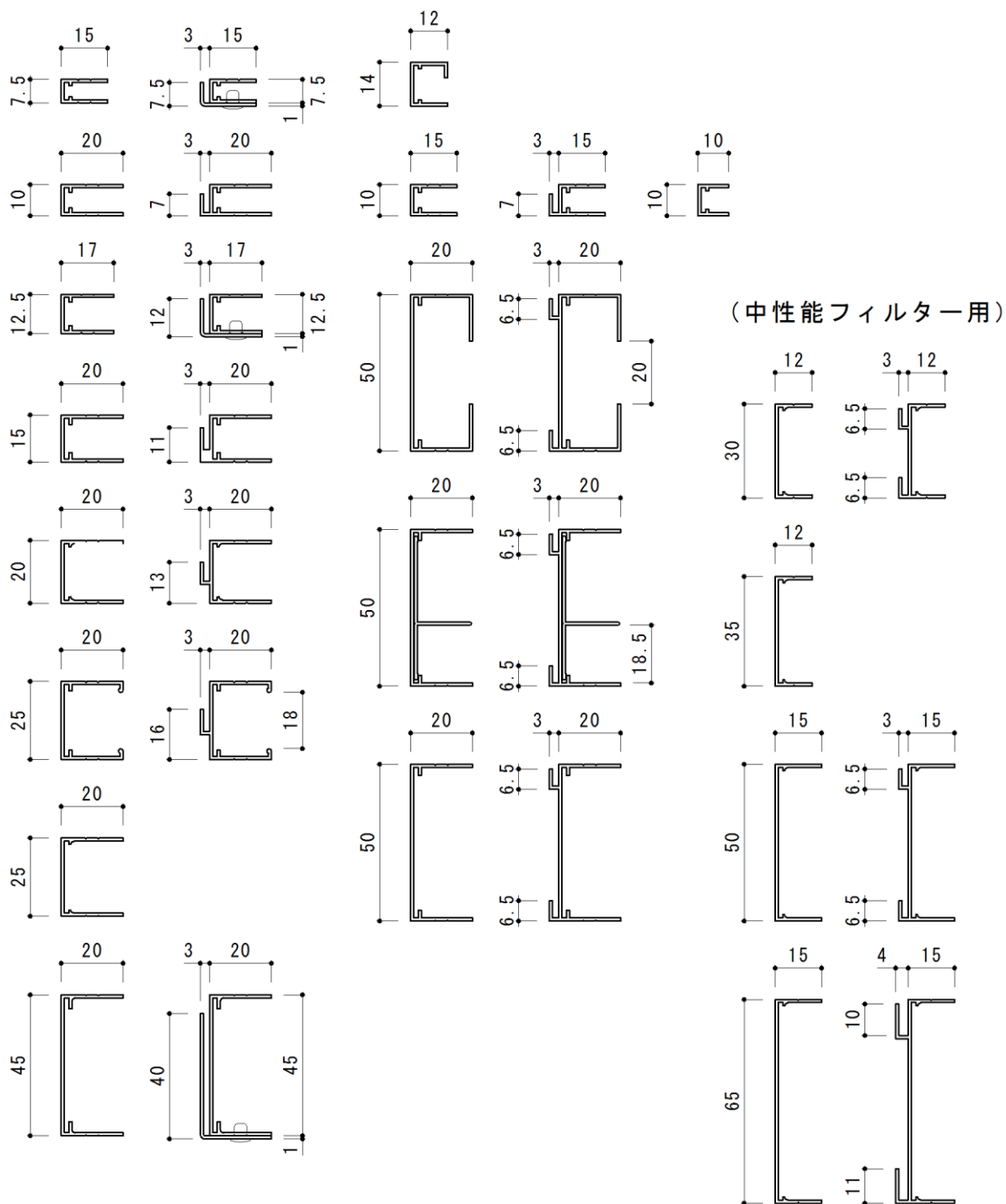
全熱交換機用 粗塵用フィルター(標準型)



樹脂などで成型された粗塵用の標準フィルターを高効率化、長寿命化することも可能です。洗浄作業を容易にする為の仕様変更や、単板ろ材を交換、洗浄できるパネルタイプのフレームを製作することもできます。機器の能力による制限もありますが、状況により粗塵用フィルターを中高性能フィルターに、置き換えて使用することも可能です。メンテナンス周期の調整や、機器の保護状況の改善など、ご要望に応じて特殊品の設計も可能です。

フィルター部材

フィルターフレーム用 AL型材



※材質:A6063S-T5
 ※連結金具など、板曲げ加工品はA5052Pを使用

フィルター取扱に関する注意事項

1. 運搬上の注意

- (1) フィルターを手運びする際には両手でしっかりと抱き上げる様にして下さい。肩や頭上にかつぐなどの方法による運搬は行わないで下さい。
- (2) フィルターを床などに置く際には破損しないように静かにおいて下さい。誤って落としてしまうと、フレームやろ材に損傷を与える場合があります。万が一、落としてしまった場合には、必ず開梱し損傷の程度をご確認下さい。損傷の度合いによりそのフィルターを使用できない場合があります。
- (3) トラック等に積載する場合、横積みしないで下さい。
- (4) 水濡れは厳禁です。雨水などの影響が無いように注意して運搬して下さい。

2. 保管上の注意

- (1) フィルターは直接床に置かずパレットを敷くなどして床とフィルターの間に隙間を設けて下さい。
- (2) 高温多湿の場所を避けて、常温（0～40℃）常湿（30～90%）で保管して下さい。結露や直射日光は厳禁です。
- (3) フィルターは横積みしないで下さい。
- (4) 保管期限は1年間を目安とします。期限を過ぎたフィルターをご使用になる際には性能の確認を行う必要があります。

3. 使用上の注意

- (1) フィルターは機器の仕様や図面の指示に従い、空気が流れる方向やろ材の目に注意して取り付けを行って下さい。
- (2) ガasket付のフィルターを締め付ける場合にはガasket全面を均一に締め付けるようにして下さい。尚、一度圧着したガasketは、基本的に交換時まで取り外さないようにして下さい。
- (3) フィルター取り付け後は試運転を行って下さい。
- (4) 通風運転の開始時や停止時は急激な動作を避け、段階的に通風や停止を行って下さい。
- (5) 計測可能な場合、通風開始後、初期に圧力損失値を記録して下さい。
- (6) フィルターに水滴が入ったり、結露する環境では使用しないで下さい。
- (7) 空気中に有機溶剤が含まれる状況では使用しないで下さい。
- (8) 空気濾過用以外の用途には使用しないで下さい。
- (9) フィルターの通気が悪くなると機器の能力が低下します。フィルターの目が詰まったり、最終圧損値に至った場合、プレフィルター等、再生可能なフィルターについては定期的な清掃及び交換、中高性能フィルターの場合は定期的な交換を速やかに行って下さい。